

第5章

松戸市子ども・子育て支援 事業計画



第1節 子ども・子育て支援事業計画の概要について

子ども・子育て支援事業計画（以下「事業計画」とする。）は、子ども・子育て支援法第61条の規定に基づく法定事業計画であり、「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」について、令和2年度から5年間における、「量の見込み」とそれに対応する「確保方策の内容及び実施時期等（以下「確保方策」とする。）」について定めることとされています。

事業計画の策定に向けては、現在の事業の利用状況、平成30年度に実施した「松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査（以下「アンケート調査」とする。）」における潜在的な利用意向、今後の動向などを踏まえ、「量の見込み」と「確保方策」を算出しています。

子育て家庭への給付

【施設型給付】

- 認定こども園
- 幼稚園
- 保育所（園）

【地域型保育給付】

- 小規模保育事業
- 家庭的保育事業
- 居宅訪問型保育事業
- 事業所内保育事業

地域子ども・子育て支援事業

（ ）内は、本市の事業名や施設名

- (1) 利用者支援事業
（子育てコーディネーター、親子すこやかセンター、利用支援コンシェルジュ）
- (2) 延長保育事業
- (3) 放課後児童健全育成事業
（放課後児童クラブ、放課後KIDSルーム）
- (4) 子育て短期支援事業（こどもショートステイ）
- (5) 乳児家庭全戸訪問事業
- (6) 養育支援訪問事業
- (7) 地域子育て支援拠点事業
（おやこDE広場、子育て支援センター）
- (8) 一時預かり事業
（幼稚園の預かり保育、ほっとるーむ等の一時預かり、保育所（園）での一時預かり）
- (9) 病児保育事業（病児・病後児保育事業）
- (10) 子育て援助活動支援事業
（ファミリー・サポート・センター）
- (11) 妊婦健康診査事業
- (12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業
- (13) 多様な主体の参入促進事業



第2節 区域の設定

本市では、事業計画の策定にあたり、国の策定指針に基づき、「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」について「区域」を設定しています。区域は、第1期計画と同様、保健福祉センターを中心とした、松戸地域、小金地域、常盤平地域の「3区域」としてしています。なお、「地域子ども・子育て支援事業」の中で、「3区域」として設定が難しい事業については、「市全体」を区域として設定しています。



■事業別の区域設定

事業名 ※ ()内は、本市の事業名や施設名		区域	
教育・保育		3区域	
地域子ども・子育て支援事業	(1) 利用者支援事業 (子育てコーディネーター、親子すこやかセンター、利用支援コンシェルジュ)	3区域	
	(2) 延長保育事業	3区域	
	(3) 放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ、放課後KIDSルーム)	市全体	
	(4) 子育て短期支援事業 (こどもショートステイ)	市全体	
	(5) 乳児家庭全戸訪問事業	3区域	
	(6) 養育支援訪問事業	3区域	
	(7) 地域子育て支援拠点事業 (おやこDE広場、子育て支援センター)	3区域	
	(8) 一時預かり事業	幼稚園の預かり保育	3区域
		ほっとるーむ等の一時預かり	3区域
		その他 保育所(園)の一時預かり	3区域
	(9) 病児保育事業 (病児・病後児保育事業)	3区域	
	(10) 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)	市全体	
	(11) 妊婦健康診査事業	3区域	
(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業	市全体		
(13) 多様な主体の参入促進事業	市全体		

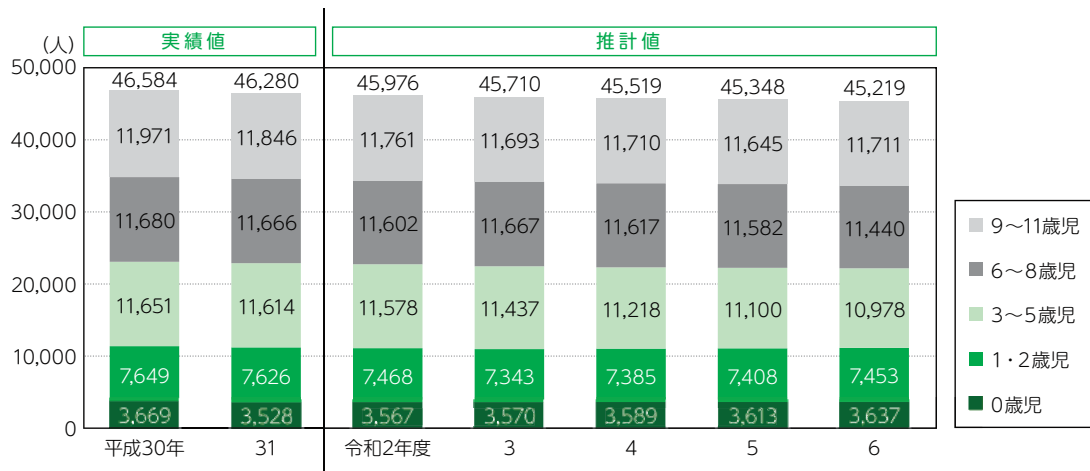


第3節 推計人口の設定

事業計画では、推計人口をもとに「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」における量の見込みを算出します。推計人口は、国の策定指針を参考に、平成27～31年の各年4月1日現在の住民基本台帳の人口を基に、コーホート要因法にて算出しています。

(単位:人)

	実績値		推計値				
	平成30年4月1日	平成31年4月1日	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0歳児	3,669	3,528	3,567	3,570	3,589	3,613	3,637
1・2歳児	7,649	7,626	7,468	7,343	7,385	7,408	7,453
3～5歳児	11,615	11,614	11,578	11,437	11,218	11,100	10,978
6～8歳児	11,680	11,666	11,602	11,667	11,617	11,582	11,440
9～11歳児	11,971	11,846	11,761	11,693	11,710	11,645	11,711
計	46,584	46,280	45,976	45,710	45,519	45,348	45,219



第4節 教育・保育における量の見込みと確保方策

1 認定区分と対象施設

「教育・保育」の事業計画については、保育の必要性の認定区分ごとに、それぞれの施設・事業の量の見込みと確保方策を定めます。認定区分については次の3区分となっています。

	1号認定	2号認定	3号認定
対象年齢	3～5歳		0～2歳
保育の必要性	保育の必要性なし	保育の必要性あり	
利用対象施設・事業	幼稚園 認定こども園	保育所(園) 認定こども園 幼稚園+預かり保育	保育所(園) 認定こども園 地域型保育事業

2 教育・保育における量の見込みと確保方策（市全体）

令和2年度から5年間の量の見込みと確保方策については、次のとおりです。

※単位:利用人数(人/日)

認定区分	量の見込み・確保方策	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(1) 1号認定 3～5歳	①量の見込み	5,172	4,505	3,759	3,206	2,548
	②確保方策	8,662	8,390	8,188	7,857	7,530
	特定教育・保育施設	300	300	300	300	300
	新制度未移行幼稚園	8,362	8,090	7,888	7,557	7,230
	③需給状況(②-①)	3,490	3,885	4,429	4,651	4,982
④利用率(①/対象児童)	44.7	39.4	33.5	28.9	23.2	
(2) 2号認定 3～5歳	①量の見込み	5,689	6,200	6,759	7,373	8,044
	教育利用希望の強い2号	637	729	815	917	1,014
	その他	5,052	5,471	5,944	6,456	7,030
	②確保方策	5,822	6,329	6,869	7,621	8,139
	幼稚園の預かり保育	803	1,075	1,277	1,608	1,935
	特定教育・保育施設	4,432	4,666	5,002	5,422	5,612
	市の独自対策	355	356	358	359	360
	施設等利用給付	232	232	232	232	232
③需給状況(②-①)	133	129	110	248	95	
④利用率(①/対象児童)	49.1	54.2	60.3	66.4	73.3	
(3) 3号認定 1～2歳	①量の見込み	3,911	4,281	4,688	5,133	5,624
	②確保方策	4,014	4,384	4,835	5,225	5,642
	特定教育・保育施設	2,161	2,187	2,205	2,205	2,208
	地域型保育事業	1,089	1,432	1,865	2,255	2,669
	市の独自対策	173	174	174	174	174
	市助成対象施設	31	168	430	544	591
	施設等利用給付	560	423	161	47	0
③需給状況(②-①)	103	103	147	92	18	
④利用率(①/対象児童)	52.4	58.3	63.5	69.3	75.5	
(4) 3号認定 0歳	①量の見込み	682	766	863	973	1,098
	②確保方策	866	1,008	1,051	1,117	1,159
	特定教育・保育施設	630	640	641	641	641
	地域型保育事業	167	299	341	407	449
	市の独自対策	51	51	51	51	51
	市助成対象施設	6	8	12	14	18
	施設等利用給付	12	10	6	4	0
	③需給状況(②-①)	184	242	188	144	61
④利用率(①/対象児童)	19.1	21.5	24.0	26.9	30.2	



3 教育・保育における量の見込みと確保方策（認定区分別）

(1) 1号認定（3～5歳）

1	対象	満3歳以上で、保育の必要性がなく、幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）を希望する方。計画値及び実績値には、子ども・子育て支援新制度に移行していない県の私学助成を受ける私立幼稚園（以下「新制度未移行幼稚園」という。）を含む。
2	利用施設・事業	幼稚園、認定こども園（幼稚園部分）
3	担当課	幼児教育課、保育課
4	単位	利用人数（人／日）
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推計人口×各年度の利用意向率 ・利用意向率は年度当初における過去5年間（平成27～31年度）の伸びを平均し算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <p>A 特定教育・保育施設：認定こども園（幼稚園部分）と新制度移行幼稚園の定員数。 B 新制度未移行幼稚園：5月1日時点の新制度未移行幼稚園の定員数から教育利用希望の強い2号の数を引いた数。</p>

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	5,172	4,505	3,759	3,206	2,548
	②確保方策（A+B）	8,662	8,390	8,188	7,857	7,530
	A 特定教育・保育施設	300	300	300	300	300
	B 新制度未移行幼稚園	8,362	8,090	7,888	7,557	7,230
	③需給状況（②-①）	3,490	3,885	4,429	4,651	4,982
④利用率（①/対象児童）	44.7	39.4	33.5	28.9	23.2	

7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	2,280	1,938	1,548	1,240	872
	②確保方策（A+B）	3,380	3,246	3,129	2,965	2,797
	A 特定教育・保育施設	210	210	210	210	210
	B 新制度未移行幼稚園	3,170	3,036	2,919	2,755	2,587
	③需給状況（②-①）	1,100	1,308	1,581	1,725	1,925
小金	①量の見込み	1,608	1,404	1,175	1,007	807
	②確保方策（A+B）	2,895	2,812	2,727	2,598	2,500
	A 特定教育・保育施設	30	30	30	30	30
	B 新制度未移行幼稚園	2,865	2,782	2,697	2,568	2,470
	③需給状況（②-①）	1,287	1,408	1,552	1,591	1,693
常盤平	①量の見込み	1,284	1,163	1,036	959	869
	②確保方策（A+B）	2,387	2,332	2,332	2,294	2,233
	A 特定教育・保育施設	60	60	60	60	60
	B 新制度未移行幼稚園	2,327	2,272	2,272	2,234	2,173
	③需給状況（②-①）	1,103	1,169	1,296	1,335	1,364



(2) 2号認定 (3~5歳)

1	対象	満3歳以上で、就労等保育の必要な事由に該当し、保育所（園）、認定こども園（保育所部分）等を希望する方
2	利用施設・事業	保育所（園）、認定こども園（保育所部分）、幼稚園+預かり保育
3	担当課	保育課、幼児教育課
4	単位	利用人数（人/日）
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推計人口×各年度の利用意向率 ・利用意向率は年度当初における過去5年間（平成27~31年度）の伸びを平均し算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <p>C 幼稚園の預かり保育：幼稚園の預かり保育実施園の受け入れ定員数。 D 特定教育・保育施設：年度内に整備される特定教育・保育施設の定員数。 E 市の独自対策：「D 特定教育・保育施設」の入所状況を踏まえて調整。 F 施設等利用給付：無償化対象の認可外保育施設の定員数。</p>

6 量の見込み・確保方策 (市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み (A + B)	5,689	6,200	6,759	7,373	8,044
	A 教育利用希望の強い2号	637	729	815	917	1,014
	B その他	5,052	5,471	5,944	6,456	7,030
	②確保方策 (C + D + E + F)	5,822	6,329	6,869	7,621	8,139
	C 幼稚園の預かり保育	803	1,075	1,277	1,608	1,935
	D 特定教育・保育施設	4,432	4,666	5,002	5,422	5,612
	E 市の独自対策	355	356	358	359	360
	F 施設等利用給付	232	232	232	232	232
	③需給状況 (②-①)	133	129	110	248	95
	④利用率 (①/対象児童)	49.1	54.2	60.3	66.4	73.3



7 量の見込み・確保方策(地域別)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み(A+B)	2,747	3,037	3,358	3,713	4,105
	A 教育利用希望の強い2号	283	324	362	407	450
	B その他	2,464	2,713	2,996	3,306	3,655
	②確保方策(C+D+E+F)	2,849	3,084	3,361	3,786	4,114
	C 幼稚園の預かり保育	530	664	781	945	1,113
	D 特定教育・保育施設	2,121	2,222	2,382	2,642	2,802
	E 市の独自対策	170	170	170	171	171
	F 施設等利用給付	28	28	28	28	28
	③需給状況(②-①)	102	47	3	73	9
小金	①量の見込み(A+B)	1,800	1,966	2,146	2,344	2,559
	A 教育利用希望の強い2号	283	324	362	408	451
	B その他	1,517	1,642	1,784	1,936	2,108
	②確保方策(C+D+E+F)	1,831	2,048	2,163	2,452	2,581
	C 幼稚園の預かり保育	130	213	298	427	525
	D 特定教育・保育施設	1,469	1,602	1,632	1,792	1,822
	E 市の独自対策	118	119	119	119	120
	F 施設等利用給付	114	114	114	114	114
	③需給状況(②-①)	31	82	17	108	22
常盤平	①量の見込み(A+B)	1,142	1,197	1,255	1,316	1,380
	A 教育利用希望の強い2号	71	81	91	102	113
	B その他	1,071	1,116	1,164	1,214	1,267
	②確保方策(C+D+E+F)	1,142	1,197	1,345	1,383	1,444
	C 幼稚園の預かり保育	143	198	198	236	297
	D 特定教育・保育施設	842	842	988	988	988
	E 市の独自対策	67	67	69	69	69
	F 施設等利用給付	90	90	90	90	90
	③需給状況(②-①)	0	0	90	67	64



(3) 3号認定（1～2歳）

1	対象	1～2歳で、就労等保育の必要な事由に該当し、保育所（園）等での教育・保育を希望する方
2	利用施設・事業	保育所（園）、認定こども園（保育所部分）、小規模保育施設
3	担当課	保育課
4	単位	利用人数（人／日）
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推計人口×各年度の利用意向率 ・利用意向率は年度当初における過去5年間（平成27～31年度）の伸びを平均し算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <p>A 特定教育・保育施設：年度内に整備される特定教育・保育施設の定員数。 B 地域型保育事業：年度内に整備される地域型保育事業の定員数。 C 市の独自対策：「D 特定教育・保育施設」の入所状況を踏まえて調整。 D 市助成対象施設：市助成金対象となる県の指導監督基準を満たす認可外保育施設の定員数。 E 施設等利用給付：無償化対象の認可外保育施設の定員数。</p>

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	3,911	4,281	4,688	5,133	5,624
	②確保方策（A+B+C+D+E）	4,014	4,384	4,835	5,225	5,642
	A 特定教育・保育施設	2,161	2,187	2,205	2,205	2,208
	B 地域型保育事業	1,089	1,432	1,865	2,255	2,669
	C 市の独自対策	173	174	174	174	174
	D 市助成対象施設	31	168	430	544	591
	E 施設等利用給付	560	423	161	47	0
	③需給状況（②－①）	103	103	147	92	18
④利用率（①／対象児童）	52.4	58.3	63.5	69.3	75.5	



7 量の見込み・確保方策(地域別)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	1,928	2,129	2,351	2,595	2,866
	②確保方策(A+B+C+D+E)	1,950	2,152	2,452	2,633	2,866
	A 特定教育・保育施設	1,074	1,088	1,088	1,088	1,091
	B 地域型保育事業	540	728	1,028	1,209	1,439
	C 市の独自対策	86	86	86	86	86
	D 市助成対象施設	6	83	185	245	250
	E 施設等利用給付	244	167	65	5	0
③需給状況(②-①)	22	23	101	38	0	
小金	①量の見込み	1,244	1,367	1,503	1,652	1,816
	②確保方策(A+B+C+D+E)	1,267	1,397	1,545	1,697	1,824
	A 特定教育・保育施設	684	696	711	711	711
	B 地域型保育事業	377	494	627	779	906
	C 市の独自対策	55	56	56	56	56
	D 市助成対象施設	25	45	85	119	151
	E 施設等利用給付	126	106	66	32	0
③需給状況(②-①)	23	30	42	45	8	
常盤平	①量の見込み	739	785	834	886	942
	②確保方策(A+B+C+D+E)	797	835	838	895	952
	A 特定教育・保育施設	403	403	406	406	406
	B 地域型保育事業	172	210	210	267	324
	C 市の独自対策	32	32	32	32	32
	D 市助成対象施設	0	40	160	180	190
	E 施設等利用給付	190	150	30	10	0
③需給状況(②-①)	58	50	4	9	10	



(4) 3号認定(0歳)

1	対象	0歳で、就労等保育の必要な事由に該当し、保育園等を希望する方
2	利用施設・事業	保育園、認定こども園（保育所部分）、小規模保育施設
3	担当課	保育課
4	単位	利用人数（人／日）
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推計人口×各年度の利用意向率 ・利用意向率は年度当初における過去5年間（平成27～31年度）の伸びを平均し算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <p>A 特定教育・保育施設：年度内に整備される特定教育・保育施設の定員数。</p> <p>B 地域型保育事業：年度内に整備される地域型保育事業の定員数。</p> <p>C 市の独自対策：「D 特定教育・保育施設」の入所状況を踏まえて調整。</p> <p>D 市助成対象施設：市助成金対象となる県の指導監督基準を満たす認可外保育施設の定員数。</p> <p>E 施設等利用給付：無償化対象の認可外保育施設の定員数。</p>

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	682	766	863	973	1,098
	②確保方策（A+B+C+D+E）	866	1,008	1,051	1,117	1,159
	A 特定教育・保育施設	630	640	641	641	641
	B 地域型保育事業	167	299	341	407	449
	C 市の独自対策	51	51	51	51	51
	D 市助成対象施設	6	8	12	14	18
	E 施設等利用給付	12	10	6	4	0
	③需給状況（②－①）	184	242	188	144	61
④利用率（①／対象児童）	19.1	21.5	24.0	26.9	30.2	



7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	357	415	482	561	652
	②確保方策（A+B+C+D+E）	441	524	566	632	668
	A 特定教育・保育施設	323	328	328	328	328
	B 地域型保育事業	90	168	210	276	312
	C 市の独自対策	26	26	26	26	26
	D 市助成対象施設	0	0	1	1	2
	E 施設等利用給付	2	2	1	1	0
③需給状況（②-①）	84	109	84	71	16	
小金	①量の見込み	213	233	256	280	307
	②確保方策（A+B+C+D+E）	261	320	320	320	326
	A 特定教育・保育施設	187	192	192	192	192
	B 地域型保育事業	53	107	107	107	113
	C 市の独自対策	15	15	15	15	15
	D 市助成対象施設	6	6	6	6	6
	E 施設等利用給付	0	0	0	0	0
③需給状況（②-①）	48	87	64	40	19	
常盤平	①量の見込み	112	118	125	132	139
	②確保方策（A+B+C+D+E）	164	164	165	165	165
	A 特定教育・保育施設	120	120	121	121	121
	B 地域型保育事業	24	24	24	24	24
	C 市の独自対策	10	10	10	10	10
	D 市助成対象施設	0	2	5	7	10
	E 施設等利用給付	10	8	5	3	0
③需給状況（②-①）	52	46	40	33	26	



第5節 地域子ども・子育て支援事業における 量の見込みと確保方策

1 地域子ども・子育て支援事業における量の見込みと確保方策（市全体）

令和2年度から5年間の量の見込みと確保方策については、次のとおりです。

事業名	単位	令和2年度		令和6年度	
		量の見込み	確保方策	量の見込み	確保方策
(1) 利用者支援事業	実施か所数	32	32	33	33
(2) 延長保育事業	利用人数 人/日	4,516	4,516 (154か所)	5,487	5,487 (260か所)
(3) 放課後児童健全育成事業		7,187	7,187	11,204	11,204
放課後児童クラブ	利用人数 人/日	5,070	5,070 (45校)	7,556	7,556 (45校)
放課後KIDSルーム		2,117	2,117 (37校)	3,648	3,648 (45校)
(4) 子育て短期支援事業	利用人数 人/年	732	989	876	989
(5) 乳児家庭全戸訪問事業	訪問人数 人/年	3,567	3,567	3,637	3,637
(6) 養育支援訪問事業	訪問件数 件/年	35	35	35	35
(7) 地域子育て支援拠点事業	利用人数 人/年	123,569	123,569	131,554	131,554
(8) 一時預かり事業					
幼稚園の預かり保育		169,241	169,241 (34か所)	262,841	262,841 (34か所)
ほっとるーむ等の一時預かり	利用人数 人/年	6,600	18,900 (7か所)	8,082	25,990 (9か所)
保育所（園）の一時預かり		12,581	35,280 (21か所)	11,138	35,280 (21か所)
(9) 病児保育事業		2,648	6,888	2,967	6,888
病児・病後児対応型	利用人数 人/年	1,448	5,688 (5か所)	1,767	5,688 (5か所)
体調不良児対応型		1,200	1,200 (3か所)	1,200	1,200 (3か所)
(10) 子育て援助活動支援事業 （ファミリー・サポート・センター）	利用人数 人/年	6,463	6,463	7,690	7,690
(11) 妊婦健康診査事業	健診受診人数 人/年	3,750	3,750	3,823	3,823
(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業	－	申請者に対する支給			
(13) 多様な主体の参入促進事業	－	利用支援コンシェルジュによる巡回			



2 地域子ども・子育て支援事業における量の見込みと確保方策 (事業別)

(1) 利用者支援事業

1	本市の事業名称	子育てコーディネーター、利用支援コンシェルジュ、親子すこやかセンター
2	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●基本型（子育てコーディネーター）：おやこ DE 広場・子育て支援センターに市認定の子育てコーディネーターを配置し、さまざまな悩みや相談を受け、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐ支援をします。 ●特定型（利用支援コンシェルジュ）：市役所保育課に利用支援コンシェルジュを配置し、多様な保育ニーズを持つ保護者に対し、相談に応じた的確な施設等の利用案内を行います。 ●母子保健型（親子すこやかセンター）：親子すこやかセンターに、保健師・助産師・社会福祉士を配置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供します。
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課、子ども家庭相談課母子保健担当室、健康福祉会館
4	対象／単位	0～5歳 / 実施か所数（か所）※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・基本型（子育てコーディネーター）：地域子育て支援拠点（おやこDE広場・子育て支援センター）のか所数とします。 ・特定型（利用支援コンシェルジュ）：松戸地区（市役所保育課）の1か所に複数人配置します。 ・母子保健型（親子すこやかセンター）：3区域に1か所ずつ設置します。

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	32	33	33	33	33
	②確保方策（A+B+C）	32	33	33	33	33
	A 子育てコーディネーター	28	29	29	29	29
	B 利用支援コンシェルジュ	1	1	1	1	1
	C 親子すこやかセンター	3	3	3	3	3
③需給状況（②-①）	0	0	0	0	0	

7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	16	16	16	16	16
	②確保方策（A+B+C）	16	16	16	16	16
	A 子育てコーディネーター	14	14	14	14	14
	B 利用支援コンシェルジュ	1	1	1	1	1
	C 親子すこやかセンター	1	1	1	1	1
③需給状況（②-①）	0	0	0	0	0	
小金	①量の見込み	9	10	10	10	10
	②確保方策（A+B+C）	9	10	10	10	10
	A 子育てコーディネーター	8	9	9	9	9
	B 利用支援コンシェルジュ	0	0	0	0	0
	C 親子すこやかセンター	1	1	1	1	1
③需給状況（②-①）	0	0	0	0	0	
常盤平	①量の見込み	7	7	7	7	7
	②確保方策（A+B+C）	7	7	7	7	7
	A 子育てコーディネーター	6	6	6	6	6
	B 利用支援コンシェルジュ	0	0	0	0	0
	C 親子すこやかセンター	1	1	1	1	1
③需給状況（②-①）	0	0	0	0	0	



(2) 延長保育事業

1	本市の事業名称	延長保育事業
2	事業概要	保育認定を受けた児童について、通常の利用時間帯以外の時間において、保育所等で引き続き保育を行います。
3	担当課	保育課
4	対象/単位	0～5歳 / 利用人数(人/日) ※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推計人口 × アンケート調査による利用意向率 (2号・3号児童のうち18時以降の保育の利用希望を基に算出) <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量の見込みに対応できるように設計。

6 量の見込み・確保方策(市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	4,516	4,741	4,978	5,226	5,487
	②確保方策	4,516	4,741	4,978	5,226	5,487
	施設数(か所数)	154	181	208	235	260
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0

7 量の見込み・確保方策(地域別)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	2,348	2,465	2,589	2,718	2,853
	②確保方策	2,348	2,465	2,589	2,718	2,853
	施設数(か所数)	77	92	111	126	141
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0
小金	①量の見込み	1,400	1,470	1,543	1,620	1,701
	②確保方策	1,400	1,470	1,543	1,620	1,701
	施設数(か所数)	50	60	67	76	83
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0
常盤平	①量の見込み	768	806	846	888	933
	②確保方策	768	806	846	888	933
	施設数(か所数)	27	29	30	33	36
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0



(3) 放課後児童健全育成事業

1	本市の事業名称	放課後児童クラブ・放課後KIDSルーム
2	事業概要	保護者が就労等により日中家庭にいない小学生に、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。
3	担当課	子育て支援課
4	対象／単位	小学1～6年生 / 利用人数(人/日) ※各年5月1日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推計人口から、放課後児童健全育成事業の利用状況や保育需要を勘案し算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量の見込みの全てを放課後児童クラブと放課後KIDSルームで提供できるよう施設確保及び対象校の拡大を進めます。

6 量の見込み・確保方策(市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
市全域	①量の見込み (A+B+C+D)	7,187	8,241	9,386	9,898	11,204	
	放課後児童クラブ	低学年 A	4,074	4,459	4,874	5,288	6,421
		高学年 B	996	1,090	1,167	1,243	1,135
		合計(A+B)	5,070	5,549	6,041	6,531	7,556
	放課後KIDSルーム	低学年 C	1,670	2,122	2,637	2,654	2,877
		高学年 D	447	570	708	713	771
		合計(C+D)	2,117	2,692	3,345	3,367	3,648
	②確保方策 (E+F+G+H)	7,187	8,241	9,386	9,898	11,204	
	放課後児童クラブ	低学年 E	4,074	4,459	4,874	5,288	6,421
		高学年 F	996	1,090	1,167	1,243	1,135
		合計(E+F)	5,070	5,549	6,041	6,531	7,556
	放課後KIDSルーム	低学年 G	1,670	2,122	2,637	2,654	2,877
		高学年 H	447	570	708	713	771
		合計(G+H)	2,117	2,692	3,345	3,367	3,648
	放課後児童クラブ(か所数)	45	45	45	45	45	
	(うち設置拡大するか所数)	4	9	6	3	7	
	放課後KIDSルーム(か所数)	37	45	45	45	45	
	新・放課後子ども総合プラン(か所数)	28	36	45	45	45	
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0	
	④利用率(①/対象児童)	30.6	35.3	40.2	42.4	48.2	
放課後児童クラブ	低学年	34.9	38.4	41.8	45.5	55.4	
	高学年	8.4	9.3	10.0	10.6	9.7	
	合計	21.6	23.8	25.9	28.0	32.5	
放課後KIDSルーム	低学年	14.3	18.3	22.6	22.9	24.8	
	高学年	3.8	4.8	6.1	6.1	6.6	
	合計	9.0	11.5	14.3	14.4	15.7	



(4) 子育て短期支援事業

1	本市の事業名称	こどもショートステイ
2	事業概要	保護者が出産や病気等の理由により、一時的に子どもの養育が出来なくなった場合に預けることができます。(夜間・休日養護もあり)
3	担当課	子ども家庭相談課
4	対象/単位	1歳～18歳に達するまで / 利用人数(人/年) ※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28～30年度までの実績を基に算出。 ・ショートステイについては平均値、夜間養護及び休日養護については増加率を基に算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用定員×事業実施日数で算出

6 量の見込み・確保方策(市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み(A+B+C)	732	767	804	839	876
	A ショートステイ	553	553	553	553	553
	B 夜間養護	39	50	62	73	85
	C 休日養護	140	164	189	213	238
	②確保方策	989	989	989	989	989
	③需給状況(②-①)	257	222	185	150	113



(5) 乳児家庭全戸訪問事業

1	本市の事業名称	乳児家庭全戸訪問事業
2	事業概要	生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭に保健師・助産師が訪問し、育児等の相談や、子育て支援の情報提供を行います。
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室
4	対象／単位	生後4か月までの乳児 / 訪問人数（人／年）※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児家庭に対し全数訪問を目指すものであるため、0歳児推計児童数とします。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児家庭に対し全数訪問を目指すものであるため、量の見込みと同数を設定します。

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	3,567	3,570	3,589	3,613	3,637
	②確保方策	3,567	3,570	3,589	3,613	3,637
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0

7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	1,595	1,596	1,605	1,616	1,627
	②確保方策	1,595	1,596	1,605	1,616	1,627
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0
小金	①量の見込み	1,238	1,239	1,245	1,253	1,262
	②確保方策	1,238	1,239	1,245	1,253	1,262
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0
常盤平	①量の見込み	734	735	739	744	748
	②確保方策	734	735	739	744	748
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0



(6) 養育支援訪問事業

1	本市の事業名称	養育支援訪問事業
2	事業概要	育児支援や家事援助等が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に対して、訪問による支援を行います。
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室
4	対象/単位	支援を特に必要とする妊婦及び家庭 / 訪問件数(件/年) ※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27～30年度の実績に基づき算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象家庭への訪問率100%を目指しているため、量の見込みと同数を設定します。

6 量の見込み・確保方策(市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	35	35	35	35	35
	②確保方策	35	35	35	35	35
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0

7 量の見込み・確保方策(地域別)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	12	12	12	12	12
	②確保方策	12	12	12	12	12
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0
小金	①量の見込み	12	12	12	12	12
	②確保方策	12	12	12	12	12
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0
常盤平	①量の見込み	11	11	11	11	11
	②確保方策	11	11	11	11	11
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0



(7) 地域子育て支援拠点事業

1	本市の事業名称	おやこDE広場、子育て支援センター
2	事業概要	乳幼児と保護者が気軽に集い、友達づくり・情報交換等に利用できる室内の広場です。また、育児相談や子育て講座等も行っています。
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課、健康福祉会館
4	対象/単位	0～5歳 / 利用人数（人/年）※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27～30年度の人口に対する利用率を基に子どもの利用人数を算出します。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数：量の見込み数と同数を設定します。 ・拠点か所数：現在の施設数を維持します。

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	123,569	124,907	126,781	129,123	131,554
	②確保方策	123,569	124,907	126,781	129,123	131,554
	施設数（か所数）	28	29	29	29	29
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0

7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	75,465	76,282	77,426	78,857	80,342
	②確保方策	75,465	76,282	77,426	78,857	80,342
	施設数（か所数）	14	14	14	14	14
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0
小金	①量の見込み	26,708	26,997	27,402	27,908	28,433
	②確保方策	26,708	26,997	27,402	27,908	28,433
	施設数（か所数）	8	9	9	9	9
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0
常盤平	①量の見込み	21,396	21,628	21,953	22,358	22,779
	②確保方策	21,396	21,628	21,953	22,358	22,779
	施設数（か所数）	6	6	6	6	6
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0



(8) 一時預かり事業 ① 幼稚園の預かり保育

1	本市の事業名称	幼稚園の預かり保育
2	事業概要	通常の教育時間終了後、幼稚園において希望する在園児を預かり、幼児の心身の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援します。
3	担当課	幼児教育課
4	対象/単位	3～5歳 / 利用人数(人/年) ※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市助成対象者の増加見込数を加算して算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての利用希望者が利用できるよう量の見込み数と同数とします。

6 量の見込み・確保方策(市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	169,241	192,641	216,041	239,441	262,841
	②確保方策	169,241	192,641	216,041	239,441	262,841
	預かり保育実施施設数(か所数)	34	34	34	34	34
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0

7 量の見込み・確保方策(地域別)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	66,279	74,079	81,879	89,679	97,479
	②確保方策	66,279	74,079	81,879	89,679	97,479
	預かり保育実施施設数(か所数)	14	14	14	14	14
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0
小金	①量の見込み	62,691	70,491	78,291	86,091	93,891
	②確保方策	62,691	70,491	78,291	86,091	93,891
	預かり保育実施施設数(か所数)	11	11	11	11	11
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0
常盤平	①量の見込み	40,271	48,071	55,871	63,671	71,471
	②確保方策	40,271	48,071	55,871	63,671	71,471
	預かり保育実施施設数(か所数)	9	9	9	9	9
	③需給状況(②-①)	0	0	0	0	0

(8) 一時預かり事業 ② その他

1	本市の事業名称	ほっとる一む等の一時預かり、保育所(園)の一時預かり
2	事業概要	就労形態の多様化や保護者の急な病気やケガ、育児に対する心理的・肉体的負担の軽減等を図るため、保育所(園)やほっとる一む等で、一時的に子どもを預かります。
3	担当課	子育て支援課、子どもわかもの課、保育課
4	対象/単位	0～5歳 / 利用人数(人/年) ※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとる一む等の一時預かり：平成27～30年度の利用率を基に算出。 ・保育所(園)の一時預かり：アンケート調査による利用意向率をかけて算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとる一む等の一時預かり：定員×開設日数 ・保育所(園)の一時預かり：実施園に一定数をかけて算出。



6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み（A+B）	19,181	19,144	19,140	19,173	19,220
	A ほっとる一む等の一時預かり	6,600	6,940	7,303	7,691	8,082
	B 保育所（園）の一時預かり	12,581	12,204	11,837	11,482	11,138
	②確保方策（C+D）	54,180	58,500	61,270	61,270	61,270
	C ほっとる一む等の一時預かり	18,900	23,220	25,990	25,990	25,990
	D 保育所（園）の一時預かり	35,280	35,280	35,280	35,280	35,280
	預かりを行うほっとる一む等（か所数）	7	9	9	9	9
	預かりを行う保育所（か所数）	21	21	21	21	21
③需給状況（②-①）	34,999	39,356	42,130	42,097	42,050	
7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み（A+B）	9,638	9,591	9,560	9,547	9,540
	A ほっとる一む等の一時預かり	2,970	3,123	3,286	3,461	3,637
	B 保育所（園）の一時預かり	6,668	6,468	6,274	6,086	5,903
	②確保方策（C+D）	28,660	29,900	31,120	31,120	31,120
	C ほっとる一む等の一時預かり	9,220	10,460	11,680	11,680	11,680
	D 保育所（園）の一時預かり	19,440	19,440	19,440	19,440	19,440
	預かりを行うほっとる一む等（か所数）	3	4	4	4	4
	預かりを行う保育所（か所数）	12	12	12	12	12
③需給状況（②-①）	19,022	20,309	21,560	21,573	21,580	
小金	①量の見込み（A+B）	5,575	5,585	5,606	5,638	5,674
	A ほっとる一む等の一時預かり	2,178	2,290	2,410	2,538	2,667
	B 保育所（園）の一時預かり	3,397	3,295	3,196	3,100	3,007
	②確保方策（C+D）	12,360	13,890	15,440	15,440	15,440
	C ほっとる一む等の一時預かり	5,640	7,170	8,720	8,720	8,720
	D 保育所（園）の一時預かり	6,720	6,720	6,720	6,720	6,720
	預かりを行うほっとる一む等（か所数）	2	3	3	3	3
	預かりを行う保育所（か所数）	3	3	3	3	3
③需給状況（②-①）	6,785	8,305	9,834	9,802	9,766	
常盤平	①量の見込み（A+B）	3,968	3,968	3,974	3,988	4,006
	A ほっとる一む等の一時預かり	1,452	1,527	1,607	1,692	1,778
	B 保育所（園）の一時預かり	2,516	2,441	2,367	2,296	2,228
	②確保方策（C+D）	13,160	14,710	14,710	14,710	14,710
	C ほっとる一む等の一時預かり	4,040	5,590	5,590	5,590	5,590
	D 保育所（園）の一時預かり	9,120	9,120	9,120	9,120	9,120
	預かりを行うほっとる一む等（か所数）	2	2	2	2	2
	預かりを行う保育所（か所数）	6	6	6	6	6
③需給状況（②-①）	9,192	10,742	10,736	10,722	10,704	



(9) 病児保育事業

1	本市の事業名称	病児・病後児保育事業
2	事業概要	病気治療中で当面症状の急変が認められない状態又は病気の回復期で、集団保育や家庭での保育が困難な児童の保育を一時的に行います。
3	担当課	子育て支援課、保育課
4	対象/単位	0歳～小学6年生 / 利用人数(人/年) ※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児対応型：平成27～30年度の実績を基に算出。 ・体調不良児対応型：平成27～31年度の実績を基に算出。(1施設400人×3施設) <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児対応型：定員×開設日数により算出。 ・体調不良児対応型：量の見込みと同数とする。

6 量の見込み・確保方策(市全域)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み(A+B)	2,648	2,723	2,800	2,883	2,967
	A 病児・病後児対応型	1,448	1,523	1,600	1,683	1,767
	B 体調不良児対応型	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	②確保方策(C+D)	6,888	6,888	6,888	6,888	6,888
	C 病児・病後児対応型	5,688	5,688	5,688	5,688	5,688
	D 体調不良児対応型	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	病児・病後児施設(か所数)	5	5	5	5	5
	体調不良児施設(か所数)	3	3	3	3	3
③需給状況(②-①)	4,240	4,165	4,088	4,005	3,921	



7 量の見込み・確保方策(地域別)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み(A+B)	1,243	1,286	1,331	1,379	1,428
	A 病児・病後児対応型	843	886	931	979	1,028
	B 体調不良児対応型	400	400	400	400	400
	②確保方策(C+D)	2,968	2,968	2,968	2,968	2,968
	C 病児・病後児対応型	2,568	2,568	2,568	2,568	2,568
	D 体調不良児対応型	400	400	400	400	400
	病児・病後児施設(か所数)	2	2	2	2	2
	体調不良児施設(か所数)	1	1	1	1	1
	③需給状況(②-①)	1,725	1,682	1,637	1,589	1,540
小金	①量の見込み(A+B)	885	910	936	964	992
	A 病児・病後児対応型	485	510	536	564	592
	B 体調不良児対応型	400	400	400	400	400
	②確保方策(C+D)	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
	C 病児・病後児対応型	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
	D 体調不良児対応型	400	400	400	400	400
	病児・病後児施設(か所数)	2	2	2	2	2
	体調不良児施設(か所数)	1	1	1	1	1
	③需給状況(②-①)	1,915	1,890	1,864	1,836	1,808
常盤平	①量の見込み(A+B)	520	527	533	540	547
	A 病児・病後児対応型	120	127	133	140	147
	B 体調不良児対応型	400	400	400	400	400
	②確保方策(C+D)	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120
	C 病児・病後児対応型	720	720	720	720	720
	D 体調不良児対応型	400	400	400	400	400
	病児・病後児施設(か所数)	1	1	1	1	1
	体調不良児施設(か所数)	1	1	1	1	1
	③需給状況(②-①)	600	593	587	580	573



(10) 子育て援助活動支援事業

1	本市の事業名称	ファミリー・サポート・センター
2	事業概要	地域の中で育児の援助を行いたい人（提供会員）と育児の援助を受けたい人（利用会員）が会員となり、保育所等の送り迎えや放課後児童クラブの帰宅後の預かり等、育児についての助け合いを行う互助活動です。
3	担当課	子育て支援課
4	対象／単位	0歳～小学6年生 / 利用人数（人／年）※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27～30年度の人口に対する利用率を基に算出。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての利用希望者が利用できるよう量の見込みと同数とします。

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	6,463	6,745	7,047	7,365	7,690
	②確保方策	6,463	6,745	7,047	7,365	7,690
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0

(11) 妊婦健康診査事業

1	本市の事業名称	妊婦健康診査事業
2	事業概要	母子健康手帳の別冊の受診票により、妊娠中に14回、県内外の医療機関での健診費用の助成が受けられます。
3	担当課	子ども家庭相談課母子保健担当室
4	対象／単位	全妊婦 / 健診受診者数（人／年）※各年3月31日時点
5	本計画策定時の考え方	<p>【量の見込みの算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の妊婦届出数と0歳児人口の推計をもとに算出します。 <p>【確保方策の算出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量の見込みと同数とし、受診率100%を目指します。

6 量の見込み・確保方策（市全域）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	①量の見込み	3,750	3,753	3,773	3,798	3,823
	②確保方策	3,750	3,753	3,773	3,798	3,823
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0

7 量の見込み・確保方策（地域別）		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
松戸	①量の見込み	1,687	1,689	1,698	1,709	1,720
	②確保方策	1,687	1,689	1,698	1,709	1,720
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0
小金	①量の見込み	1,313	1,313	1,320	1,329	1,338
	②確保方策	1,313	1,313	1,320	1,329	1,338
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0
常盤平	①量の見込み	750	751	755	760	765
	②確保方策	750	751	755	760	765
	③需給状況（②－①）	0	0	0	0	0



(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

1	本市の事業名称	実費徴収に係る補足給付を行う事業
2	事業概要	保育所（園）・認定こども園等において実費徴収を行うことができるとされている「食事の提供に要する費用」及び「日用品、文房具等の購入に要する費用等」について、低所得世帯等を対象に費用の一部を補助します。 幼稚園については、一定の条件を満たした子の給食費において、副食費の一部を免除します。
3	担当課	保育課、幼児教育課

4	量の見込み・確保方策（市全域）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施内容		申請者に対する支給				

(13) 多様な主体の参入促進事業

1	本市の事業名称	利用支援コンシェルジュによる巡回
2	事業概要	多様な事業者の能力を活用するため、新規参入施設等の事業者への支援を行うとともに、特別な支援が必要な子どもを認定こども園で受け入れるための職員の加配に要する費用を助成します。
3	担当課	保育課

4	量の見込み・確保方策（市全域）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施内容		利用支援コンシェルジュによる巡回				



